

平成20年度科学技術分野の文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞受賞一覧

企 業 名	氏 名	業 績	内 容
横手精工(株)	あぶらや あきら 油谷 晃	実装ライン組込用スライドコンベアーの考案	長い実装ラインにおいて、材料補給やエラー復旧のための移動は時間がかかり、稼働率や作業員の疲労の面で問題があった。 この創意工夫は、実装ラインの途中に組み込み可能なスライド式コンベアーを考案し、ラインを横断できるようにし、補給・復旧作業時間の短縮による稼働率の向上、作業員の疲労軽減を図ったものである。
三共光学工業(株) 仙南工場	さとう しんいち 佐藤 信一	補正用レンズ精密加工技術の考案	通常の形状と異なる「馬の鞍」に似た複雑な形状のレンズを完成させたものである。 この取り組みの結果、受けのジグ(皿)の精度の重要性を認識しノウハウを活用することで、より真球度の高いレンズや、ガラス以外の結晶材料への応用が可能になり、また、加工前の段取り時間が大幅に短縮された。
ユニシアジェーケーシーステアリングシステム(株) 秋田工場	たかはし かずみ 高橋 和美	エアブロー手作業レス化の考案	クーラント(冷却水)と切粉が付着した部品を、手作業によりエアガンでブローし洗浄していたものを、自動化したものである。 部品を載せると自動で沈みながらバキュームによりクーラントと切粉を吸い込む装置は、受けの径や高さ(深さ)を試行錯誤し考案されたもので、生産性が向上するとともに、作業場の環境改善にも効果が見られる。
秋田エルピーダメモリ(株)	おおやまてるひこ 大山 輝彦	ボールマウント作業における不良率と能率の改善	IC回路のハンダボール付けの際、フラックス(ハンダ付け用触媒)塗布に使用する転写ピン(フラックスマスク)の洗浄について、従来は手作業で行っていたものを洗浄機で行えるよう治具を考案したものである。
みちのくコカ・コーラプロダクツ(株) 秋田工場	いとう ただのり 伊藤 忠則	自動箱積み機積載能力の改善	パレットのサイズ変更に伴い、一度の積載数が少なくなったパレットローダー(自動箱積み機)について、各部のスピードアップを図り、積載能力を改善したものである。 センサーの追加・位置変更、ローラーの軽量化等により速度を上げ、増産が可能となった。
由利工業(株) 西目工場	こしかわなおよし 越川 直義	製品受け払い・確認作業の簡素化プログラムの考案	製品ロット単位で表示されているQRコード・バーコードを活用し、社内ネットワークでコードを共有できるプログラムを開発したもので、コードの読み取りのみで受け払い・確認作業を行えるようにしたものである。
由利工業(株) 西目工場	えんどうともかず 遠藤 友和	製品同士の付着不良低減の改善	チップコンデンサ製造における洗浄後の脱水・乾燥工程で、従前発生していた製品同士の付着の原因を解明し、脱水設備の風速チェック(ベルト交換)、細やかなエアコン温度設定、脱水前の自然水切りの実施等の対策を講じることで付着不良をゼロにしたものである。
秋田指月(株)	ふじい けん 藤井 建	テーブラップコンデンサ自動ラッピング装置の考案	手作業で行っているテーブラップ型のコンデンサのラッピングとマーキング(印字)を自動化し、製品の量産化を図ったものである。 ロボットを活用した装置で、テープがシワにならずうまく巻けるようにローラーの形状やテープを押さえる位置・圧力などにおいて工夫がなされている。
ユニシアジェーケーシーステアリングシステム(株) 秋田工場	たかはし まさと 高橋 正人	スプール構成部品自動組込み装置の考案	部品を組み込む作業について、従前は手作業で行っていたものを、組み付け装置を考案し自動化したものである。 スプールが流れながら1つずつ別の部品が自動で上から落下し、受け側では細かい振動を与えることで部品が確実に組み込まれるよう工夫されている。